

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

てんらいじほいくえん

令和4年度に第三者評価事業に参加しました。

再評価の内容は指導計画の形式を整え、一貫性のある、より具体的な計画・評価反省・見直しが行えるように、園全体で取り組んでいくことが望ましいとの指摘でした。

令和4年度から導入した指導計画等のICT化は、指導計画の立案・記録・評価反省などの見直しをパソコン内の画面上でするため、見落とししたり、クラス単位でしか目を通さない場合も多々ありました。

この課題を園内研修のテーマにして、各クラスの指導計画を紙面で確認しあうこと。指導のねらいに対して、評価・反省を正確にまた客観的に記すための言葉のスキルアップをどう身につけるか、見直しの視点はどこなのかなどを再認識した次第です。

子どもたちの健やかな成長と保育士の更なる資質向上を願い、園長はじめ職員一同今後一層の研鑽を続けていく所存です。

指導助言を頂く機会に恵まれましたことを心より感謝申し上げます。